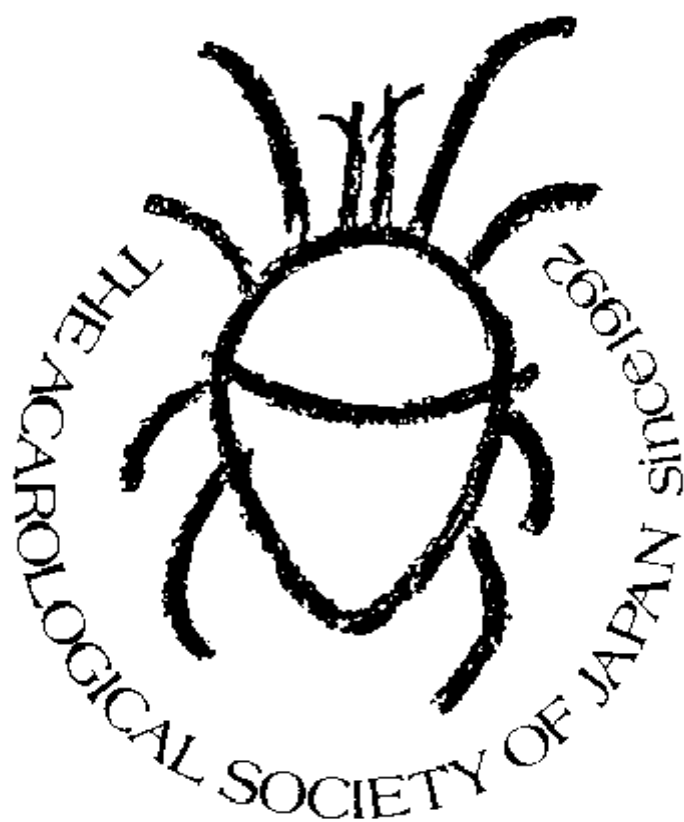


---

第32回  
日本ダニ学会札幌大会  
プログラム

---



会 期：2023年9月22日（金）～24日（日）  
会 場：北海道立道民活動センター かでの2・7  
事務局：〒062-8555 札幌市豊平区羊ヶ丘1番地  
農研機構北海道農業研究センター内  
TEL：011-857-9414, FAX：011-859-2178

## 目 次

---

大会要領	1
大会の案内	2
一般講演 (9/23)	3
一般講演 (9/24)	5
<del>大会参加者名簿</del>	7
会場案内図	9

---

### 第 32 回日本ダニ学会札幌大会運営組織

大会長： 高久 元

事務局： 豊島 真吾，日本 典秀  
齊藤 美樹，下間 悠士  
鈴木 丈詞，坂神 たかね  
白藤（梅宮） 梨可

協 賛： 北海道植物防疫協会

## 第 32 回 日本ダニ学会札幌大会要領

会 期 : 2023 年 9 月 22 日 (金) ~ 9 月 24 日 (日)

会 場 : 北海道立道民活動センター かでる 2・7 8 階 820 研修室  
(札幌市中央区北 2 条西 7 丁目, TEL 011-204-5100)

日 程 : 9 月 22 日 (金)

15:30 ~ 17:00 評議員会 (北海道教育大学札幌駅前サテライト)

9 月 23 日 (土)

9:00 ~ 受 付

9:20 ~ 9:30 開会挨拶

9:30 ~ 12:00 一般講演 (講演番号 1~11)

12:04 ~ 13:00 昼食・休憩

12:04 ~ 13:00 編集委員会 (8 階 820 研修室)

13:30 ~ 14:30 総会・写真撮影

14:44 ~ 17:04 一般講演 (講演番号 12~21)

18:00 ~ 20:00 懇親会

9 月 24 日 (日)

9:15 ~ 12:00 一般講演 (講演番号 22~33)

12:00 ~ 12:02 閉 会

## 大会の案内

### 受付

○9月23日(土)の9:00から会場前(かでの2・7, 8階820研修室)にて行います。プログラム、名札、領収書などをお受け取りください。参加費等を振り込んでいない方は、受付にて、参加費2,000円(非会員のみ)、懇親会費8,000円(学生は4,000円)、をお支払いください。

○会場内では名札を着用してください。

### 一般講演

○講演は1題につき、発表12分、質疑2分、時間厳守でお願いします。講演が終わりましたら、次の講演の座長を順に務めてください。ただし、9月23日(土)の午後の最初、9月24日(日)の最初の講演については、スタッフが座長を務めます。

○講演はすべて大会が準備したパソコン(Windows版、PowerPoint最新バージョン)にプレゼンファイルをインストールしていただき、液晶プロジェクターで行っていただきます。PowerPointは、マウス機能付きレーザーポインター(コクヨELA-MRU41)を利用して、演者ご自身で操作していただきますが、必要な場合には、大会スタッフがサポートいたします。

○10月23日(月)までに、講演要旨を日本ダニ学会編集部に提出してください。

### 記念写真

○9月23日(土)の総会終了後、会場内にて記念写真を撮影します。遅れずにご参集ください。後日、大会サイトにアップしますので、ダウンロードしてください。

### 昼食・休憩

○昼休みになりましたら、かでの周辺の飲食店等をご利用ください。

### 懇親会

○9月23日(土)18:00より、ホテル札幌ガーデンパレスで開催します。

ホテル札幌ガーデンパレス, 4階 平安

# 9月23日(土)

- 9:00 受付
- 9:20 大会長 開会挨拶  
会長 挨拶
- 9:25 連絡 発表12分, 質疑2分 です.  
10分(1鈴), 12分(2鈴), 14分(3鈴)  
発表の後に、次の発表の座長をお願いします
- 9:30 1 **ケナガカブリダニ*Neoseiulus womersleyi*とミナミケナガカブリダニ  
*N. longispinosus*の形態とDNA塩基配列による識別**  
○後藤 哲雄(流通経済大)・M. W. Negm(Ibaraki Univ.; Assiut Univ.)・松  
田 朋子(日本バイオデータ)
- 9:44 2 **フタトゲチマダニにおけるアクアポリンの機能解析**  
○佐藤 萌子(帯畜大・原虫研)・佐藤 成子(帯畜大・原虫研)・水野 寛太  
(帯畜大・原虫研)・田仲 哲也(鹿児島大・共同獣医)・玄 学南(帯畜大・原  
虫研)・鈴木 宏志(帯畜大・原虫研)・白藤(梅宮) 梨可(帯畜大・原虫研)
- 9:58 3 ***Tetranychus*属ハダニは競争者にとっても厄介者**  
○金藤 栞(京大院・農・生態情報)・矢野 修一(京大院・農・生態情報)
- 10:12 4 **日本からの*Paralycus*属の2新種**  
○大島 雅晴(京都大学・理学部)・島野 智之(法政大学・自然科学セン  
ター)
- 10:26 5 **ハダニ類とチャ間の相互作用：4種類のカテキンがカンザワハダニとナミハ  
ダニに及ぼす影響**  
○武田 直樹(農工大院・BASE)・佐々木 捷悟(農工大・未来価値創造研究  
教育特区)・山本 雅信(農工大院・BASE)・鈴木 丈詞(農工大院・BASE)
- 10:40 6 **Gut-content analysis of *Neoseiulus californicus* feeding on spider  
mites**  
○Maghfyra Raisya(京大院・農・生態情報)・日本 典秀(京大院・農・生  
態情報)

- 10:54 7 スニーカー雄にガードされたナミハダニの雌は捕食のリスクにさらされる  
○佐野 泰斗 (筑波大院・生物P)・GURJAR Tanvi (ボン大学院・OEP Biology)・佐藤 幸恵 (筑波大・山岳セ)
- 11:08 8 ナミハダニFibroin遺伝子の発現、局在および機能  
○新井 優香 (農工大院・BASE)・武田 直樹 (農工大院・BASE)・鈴木 丈詞 (農工大院・BASE)
- 11:22 9 分散可能なカブリダニは共食いするか？  
○道浦 真明 (京大院・農・生態情報)・矢野 修一 (京大院・農・生態情報)
- 11:36 10 Local or systemic effect of environmental RNAi targeting on an octopamine receptor in *Tetranychus urticae*  
○Faten Abdelsalam Hamdi (BASE, TUAT), Yuka Arai (BASE, TUAT), Takeshi Suzuki (BASE, TUAT)
- 11:50 11 Limited expansion of the invasive European red mite in Taiwan is constrained by climate change  
○Liao Jhih-Rong (東京都立大学生命科学専攻)
- 12:04 ~ 13:30 昼 食 休 憩
- 13:30 ~ 14:30 総会・写真撮影
- 14:44 12 日本で新たに発見されたツツジ葉上の毛茸に登るフシダニの分類学的位置と季節的発生消長  
○上遠野 富士夫 (法政大学植物医科学センター)
- 14:58 13 *Babesia ovata*感染フタトゲチマダニにおけるIMD経路構成分子の発現・機能解析  
○水野 寛太 (帯畜大・原虫研)・佐藤 成子 (帯畜大・原虫研)・DONG Liang (帯畜大・原虫研)・AYALA PERALTA Javier Alejandro (帯畜大・原虫研)・佐藤 萌子 (帯畜大・原虫研)・鈴木 宏志 (帯畜大・原虫研)・白藤 (梅宮) 梨可 (帯畜大・原虫研)
- 15:12 14 揮発性および不揮発性物質に対するナミハダニの忌避応答  
○喜多羅 大暉 (農工大院・BASE)・山本 雅信 (農工大院・BASE)・鈴木 丈詞 (農工大院・BASE)
- 15:26 15 ハダニは一見無駄な多回交尾をなぜ行うのか？ ~オスの視点からの一考察  
○和田 朋美 (京大院・農・生態情報)・矢野 修一 (京大院・農・生態情報)

- 15:40 **16 ナミハダニの休眠を誘導する光周性の分子機構**  
○大迫 朋寛 (農工大院・BASE)・武田 直樹 (農工大院・BASE)・鈴木 丈詞 (農工大院・BASE)
- 15:54 **17 ラデマッヘルカブリダニにおける生活史特性解明の試み**  
○宇杉 祥吾 (京大・農・生態情報)・豊島 真吾 (農研機構・北農研)・日本 典秀 (京大院・農・生態情報)
- 16:08 **18 シロダモタマバエと共存するコウノアケハダニの新系統の報告**  
○岩佐 廉 (高知大学大学院)・伊藤 桂 (高知大学)
- 16:22 **19 カンザワハダニにおけるコロニー形成時間と植物油系気門封鎖剤の殺虫効果との関係**  
○野村 夏希 (岐阜連大・静岡大学配置)・笠井 敦 (静岡大・農)
- 16:36 **20 ハラー氏器官によるフタトゲチマダニの行動制御の仕組み**  
○山地 佳代子 (東京慈恵会医科大学・熱帯医学)・嘉糠 洋陸 (東京慈恵会医科大学・熱帯医学)
- 16:50 **21 ウモウダニと鳥の共生について－過ぎたるは猶及ばざるが如し？**  
○高木 昌興 (北海道大学大学院理学研究院)

18:00 ～ 20:00 懇 親 会  
ホテル札幌ガーデンパレス 4階 平安  
4階まで、エレベーターをご利用ください。

9月24日 (日)

- 9:16 **22 コナヒョウヒダニの徘徊行動に対する温湿度変化の影響**  
○橋本 知幸 (日本環境衛生センター)
- 9:30 **23 リンゴ園における有機資材施用による土着カブリダニ類の温存**  
○駒形 泰之 (宮城農園研)・大江 高穂 (宮城農園研)・関根 崇行 (宮城農園研)





## 会場案内図

北海道立道民活動センター かでる2・7 8階 820 研修室  
(札幌市中央区北2条西7丁目, TEL 011-204-5100  
<http://homepage.kaderu27.or.jp>)

### 大会会場および周辺の情報

北海道立道民活動センター かでる2・7 ① <http://homepage.kaderu27.or.jp>  
ホテル札幌ガーデンパレス ② <https://www.hotelgp-sapporo.com>

ランチ：①Café de Madel (かでる2・7の2階, 軽食・喫茶), ③緑苑ビル (地下に飲食店街), ④道庁別館ビル (コンビニ, 他), ⑤赤レンガテラス (多数), ⑥NOASIS 3・4 (多数), ⑦ASTY (アスティ) 45 (多数), ⑧アピア地下街 (多数), ⑨JRタワー (多数)

